

学校教育目標



夢 に向かっていく生徒
命 を大切にする生徒
絆 を互いに深め合う生徒



須和田が丘

令和5年度
学校だより No. 4
令和5年5月11日

市川市立第二中学校
校長 杉山 哲

ホームページ <http://www.dai2-tyu.ichikawa-school.ed.jp/>

修学旅行に行ってきました

4月25日(火)～27日(木)に、3年生が京都を中心とする関西方面への修学旅行に行ってきました。初日の朝は肌寒い曇天でしたが、生徒たちは元気いっぱいに市川駅に集合。声を掛け合い、周囲に気を使いながら通勤ラッシュを乗り切り、全員無事に新幹線に乗車することができました。乗車後は自分たちで決めたルールや時間の中で、おやつやカードゲームなど、仲間と楽しく過ごしているうちにあっという間に京都に到着しました。



駅近くの商業施設の一角にある大階段で、学年全員の集合写真を撮影した後、それぞれが事前に綿密に立てた計画で、グループ活動開始です。道に迷ったり、予定の電車に乗れなかったりして計画通りにいかないグループもありましたが、先生方と連絡を取りながら自分たちで考えて行程を修正し、しっかり活動することができました。夕方、「疲れた！」と口では言いながらも、とてもいい表情で、全班無事に宿に到着。大浴場での仲間との入浴を楽しみ、豪華メニューの夕食を堪能した後、自由時間も羽目を外し過ぎることなく思い思いに楽しく過ごしていました。就寝前に行われた実行委員会では、昼間の活動、及び宿での過ごし方の反省点を自ら出し合い、明日の朝、自分たちで皆に伝えようと話し合っていました。



2日目は朝からグループ活動。この修学旅行は2年生の時から長い時間かけて行った総合学習の集大成なので、それぞれのグループがテーマと目的を持って見学場所や訪問先を決めています。訪問先に事前に自分たちでアポをとり、インタビューをさせていただくことになっている班も多くあります。活動範囲も広く、中には約束の時間に間に合わないグループもありましたが、しっかり先方に連絡して事情を説明…それも勉強です。初日の午後から降り始めた雨も、昼過ぎには止んで、京都の観光名所を訪問した生徒たちは、その景観を堪能できたのではないかと思います。

一日中歩き回った割にはこの日も生徒たちは元気に帰還。牛肉食べ放題のすき焼きでお腹を満たし、仲間との最後の夜を楽しみました。朝伝えられた反省点は、一日を通してしっかり改善されていて、生徒たちの自主・自律の意識の高さを感じました。



最終日、お世話になった宿の人に丁寧にお礼を言ってバスに乗り込み、クラスごとに決めた見学場所へ。京都の伝統文化を体感するクラス、嵐山でトロッコ列車を楽しむクラス、奈良まで足を延ばすクラス…それぞれ和気あいあい、いい雰囲気でした。京都駅付近の昼食場所で、最後になった恒例の「いただきますくじ」で盛り上がった後は、気を抜くことなく、落ち着いて無事、市川まで戻ってくることができました。



出発前、しおりには校長からのメッセージとして「修学旅行は中学校生活の最大級の行事の一つです。全力で楽しんで、一生忘れられない思い出を作してほしいと思います。そのために、『仲間の良さを見つけよう』『人との出会いを大切にする』『行動に細心の注意を払う』の3つのことを大切にしてください。」と載せました。生徒たちは、まさにこの願い通り、安全に気を付けながら友達との時間を満喫し、様々な人や出来事との出会い、そこでしかできない貴重な体験を通して様々な力をつけ、充実した3日間を過ごしてくれたのではないかと思います。

新型コロナウイルス感染症に係る対応について

5月8日から新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に変更となりました。それに伴い、市川市教育委員会・校長会が定めていた「新たな学校生活スタイルガイドライン」は廃止となり、学校生活においては、新型コロナウイルス感染症が流行する以前に、行われていた対応が基本となります。

具体的には、発話や距離等に関する教育活動の制限は原則なくなり、健康観察カードによる登校前の健康観察も廃止となります。また、既に示されていることですが、マスクの着脱は個人の判断とし、和やかで楽しく食事ができる機会を確保するために、感染症対策としての黙食も行いません。

なお、換気の励行や手指衛生・咳エチケットの指導等、基本的な感染予防策は今後も継続するとともに、地域や学校において感染が流行している場合などは、これからも必要に応じて感染拡大防止策を講じてまいります。

裏面あります

「出席停止」等に関する対応は、下記の通りとなりますので、ご確認ください。

- 新型コロナウイルス感染症に感染した場合「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」が出席停止期間となります。
登校の際には、治癒証明等は必要ありませんが、発症から10日を経過するまでは、マスクの着用をお願い致します。
- 濃厚接触者は特定されなくなりましたので、同居している家族が感染した場合でも、登校を控える必要はありません。ただし、登校に際して不安がある場合は、学校までご相談ください。
- 発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がある場合には、感染拡大防止の観点からも自宅で休養することが重要です。
インフルエンザと同様、その後新型コロナウイルス感染症と確認された場合は、出席停止となりますので、学校までご連絡ください。